

2026年2月27日

各位

株式会社プレナス

社員の定年を65歳、再雇用上限を70歳に引き上げ
人事制度変更のお知らせ
社員一人ひとりのキャリアの選択肢を拡大

株式会社プレナス(本社:中央区銀座、社長執行役員:金子 史朗)は、持ち帰り弁当の「ほっともっと」、定食レストランの「やよい軒」、しゃぶしゃぶと本格飲茶の「MK レストラン」、そしてラーメンの店「KAYAVA.」を、国内 2,813 店舗、海外 8 か国・地域に 254 店舗、計 3,067 店舗を展開しております。(2026年1月末現在)

このたび当社は、2026年3月1日より人事制度を変更し、社員の定年年齢と再雇用の更新上限を変更することをお知らせいたします。本取り組みによって、年齢にかかわらず意欲のある社員が活躍し続けられる環境を整えることで、社員一人ひとりのキャリアの選択肢を広げます。また、若手・中堅社員の育成・スキル継承を促進することで中長期計画実現を目指します。

なお、定年年齢は現行の60歳から65歳に、再雇用の更新上限は現行の65歳から70歳に延長となります。

プレナスは、これからも食の事業を通じてお客様の満足と健康を実現し、人びとに笑顔と感動をお届けし続けることができるよう邁進してまいります。

制度変更のポイント

1. 定年年齢の見直し
60歳になって最初に迎える3月31日から、65歳になって最初に迎える3月31日に変更
2. 60歳以降の社員に適用する新等級(グレード)の新設
役職者は、原則60歳到達後の2月末日までに役職定年
役職定年後の社員は、「後進の育成」や「組織課題の解決」をミッションとした新等級に格付
3. 嘱託社員(再雇用)制度の見直し
再雇用の更新上限を65歳から70歳に変更
※ただし65歳以降の再雇用については一部条件を設定

ご参考 プレナス採用総合ページ
<https://www.plenus.co.jp/recruit/>